

児童教育学科 教育研究上の目的及び3つのポリシー

1. 教育研究上の目的

- 1 自他を尊重し、協働して地域創世の営みに寄与する気概を持つ人を養成する。
- 2 保育者・教育者としての豊かな専門性を身につけ、主体的に探求し続ける意欲を持つ人を養成する。

2. 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

建学の精神及び法令等に基づき策定された教育課程（カリキュラム）の単位を修得し、定めるところにより学位を授与する。

- 1 郷土に誇りを持ち、心豊かな感性を身につけている。
- 2 保育者・教育者としての専門的価値・知識・技術が身についている。
- 3 社会の変化に対応し、主体的に学び続ける力が身についている。
- 4 社会人としてのコミュニケーション能力と協働できる力が身についている。

3. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

児童教育学科では、ディプロマ・ポリシーで明記している人材育成の実現のために、大学全体の「共通科目（教養科目）」と児童教育学科独自の「専門科目」を提供し、以下の4つの方針で教育課程（カリキュラム）を編成している。

- 1 保育者・教育者に必要な専門的知識・技能を獲得しやすいように体系的に順序だてたカリキュラム
- 2 豊かな人間性を育むために平和や郷土、自然等に関する教養教育及び保育・教育実践を支える基礎学力を培うカリキュラム
- 3 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、小学校教諭二種免許状、児童厚生二級指導員資格を取得し、子どもについて語ることができる教育者・保育者になるためのカリキュラム
- 4 地域の保育所、幼稚園、小学校、教育行政等と連携し、実習科目、演習科目、インターンシップ、ボランティア活動を通して実践的に学習できる実践力を身につけるカリキュラム

4. 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

児童教育学科では、保育・教育に関する倫理観及び専門的知識、技能について意欲的に学び、協働して地域社会に貢献しようとする高い志をもつ人を求める。また、教育目的・目標に沿って学修するために、入学までに高等学校等における幅広く基本的な学習内容に習熟し、身近な問題の解決に向けて自ら考え、他者と協働して積極的に取り組むために必要なコミュニケーション能力を備えている人を期待する。

1 人やモノを大切にする心

- ・ 自分自身や他者を大切にできる人
- ・ 身近な環境を大切にできる人

2 知識・技能

- ・ 保育者・教育者になるために必要な基礎学力と幅広い知識や技能を身につけている人

3 思考力・判断力・表現力

- ・ 物事を多面的に捉え、自らの考えを言葉や行動などで積極的に表現できる人

4 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- ・ 何事にも主体的に粘り強く取り組み、最後までやり遂げることができる人
- ・ 子どもの育ちと教育に興味や関心があり、専門的知識・技能について意欲的に学びたいという高い志と倫理観がある人
- ・ 対話を通して地域社会のために協働しようとする意欲のある人